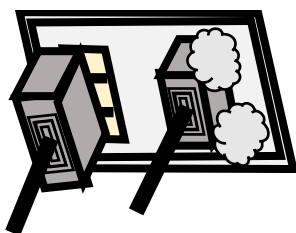


凍結防止対策における 出火防止について！

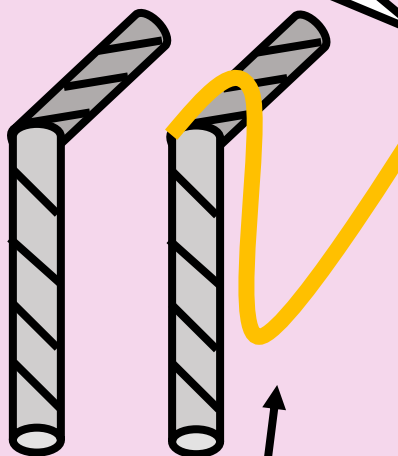
寒冷地では、水道管等の凍結防止対策として屋外の水道配管・給湯配管に凍結防止用ヒーターを施工しているところが多くありますが、思わぬことから火災となる事例がありますので、次の点にご注意ください。

- 凍結防止用ヒーター等の電源プラグは適切に差し込まれていますか？

電源プラグの差込みが不十分であったり、水分やホコリが付着していると火災の原因となります。



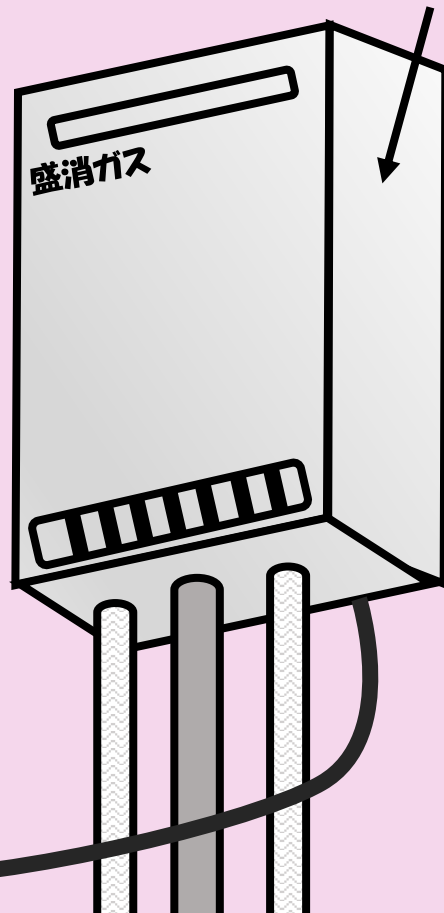
屋外コンセント
(防水型)



凍結防止用ヒーター

ガス給湯器

盛消ガス



ご自宅の屋外
コンセントは大
丈夫ですか？

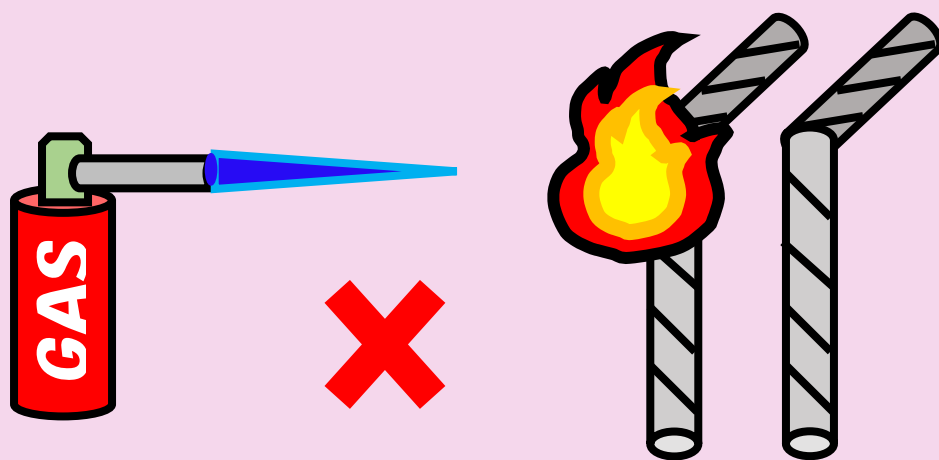


解凍作業における

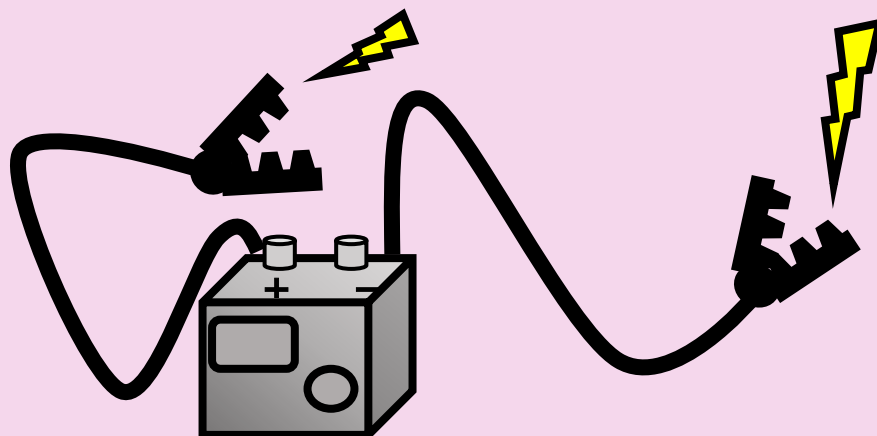
出火防止について！

- 水道管が凍結したとき、誤った方法で解凍しようとしていませんか？

ガストーチバーナーなど直接火を使って解凍しようとする、**誤って水道管周囲の可燃物に着火し、火災になってしまうことがあります。**



また、水道管等の経路を確認せずに、自分で電気解凍機を使用すると、**ステンレス製のフレキシブル配管等が赤熱し、壁体内の断熱材に着火することがありますので、注意が必要です。**



※ ご自分で解凍できないときは、指定給水装置工事業者に依頼しましょう。

(盛岡市上下水道局公式ホームページ)

https://www.morioka-water.jp/info/main_info_detail.php?id=660